

にこにこリハビリデイサービス 運営推進会議議事録 (2023.10.1)

感染拡大予防のため、会議は開催せず。期間中（2023.4～2023.9）の報告書を作成し、関係事業所様に送付いたします。

報告書送付先：越谷市地域包括支援センター大相模様・近隣自治会長様・ご利用者代表者様・ご利用者様ご家族様

検討内容

- ① 当事業所の運営について（実績）
- ② 当事業所の今後の課題と予定について

検討内容①当事業所の運営について

コロナ・インフルエンザ関連：

感染予防の対応について

これまでの新型コロナウイルスに加え、インフルエンザも感染が拡大しています。これまでの感染拡大予防対策として、職員とご利用者様の来所前と送迎時の検温の実施、マスク着用の徹底、換気のため排気窓の開放（常時排気窓の開放）、サーキュレーター使用、机の上のパーテーションの設置（食事時間帯のみ）を継続しています。2023年6月から気温上昇に伴い送迎時の車内の検温は中止しています。

8月末にご利用者様がコロナに感染されました。こちらのご利用者様は来所前のご自宅での検温は平熱であり、体調も良好でした。ご利用中に体調が悪化したため、救急搬送となりコロナウイルスの感染が確認されました。幸い、他のご利用者様と職員へは感染が広がることはありませんでした。

9月初旬に別のご利用者様がインフルエンザに感染されました。ご家族様が感染したため、その時点でデイサービスのご利用は中止させていただきました。その後、ご本人様が感染なさっています。こちらも他のご利用者様と職員への感染はありません。

今後も、感染対策を徹底していく予定です。

転倒、転落等の事故発生：1件

8月初旬に転倒事故がありました。

送迎時の事故でした。ご利用様を支えていたものの支えきれず転倒なさいました。幸いお怪我なくお過ごしになられています。事故当日は雨が降っており、滑りやすい環境でした。また、介助者が傘を持っていたことも支えが不十分になってしまったことが事故の要因と考えられました。こちらのご利用様は足が弱く、転倒の危険性が高いことから、転倒事故以降は雨の日は職員とご利用様ともにカッパを着用し送迎をすることで転倒予防を図っています。今後も、他のご利用様を含め、転倒等の事故がないように十分に気を付けます。

人員配置：**施設基準**（越谷市で定められた、配置が必要となる職員）

1日毎の人員配置

- ・生活相談員1名 ・ヘルパー1名（生活相談員・ヘルパーのうちどちらかは常勤でなくてはならない、無資格でも可）
 - ・機能訓練指導員1名・管理者1名（生活相談員や機能訓練指導員等との兼務可）
- ⇒常時3名以上の人員の配置が不可欠

現状のにこにこリハビリデイサービスの人員配置

前回報告時から、職員の変動はありません。

1日毎の人員配置

- ・生活相談員1名（常勤） ・ヘルパー2名（非常勤） ・送迎ドライバー1名
- ・機能訓練指導員1名（理学療法士） ・管理者1名（機能訓練指導員との兼務）

⇒常時4名+送迎ドライバー1名

現在の職員は全員有資格者（生活相談員=介護福祉士（国家資格））

利用者情報：

現在登録者数：43名 (要介護 26名 要支援 17名)

登録状況 (定員は既存のサービス 10名・サービス A1名)

※()内はサービス Aの方

※令和 5年 9月末日現在

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	10	9+(1)	9	9	10+(1)
午後	10	8	10	8	10+(1)

※個別リハビリ、入浴、送迎の業務の安全性を考慮し、受け入れを制限していますので、現状許容できる定員はほぼうまっている状況です。

担当ケアマネージャー様情報：

開設当初より、個別の居宅介護支援事業所様にご利用様が偏ることなく、色々な事業所様からご利用者様を紹介していただいております。その傾向は現在も変更ありません。今後は、ご担当していただいている事業所様の総数のみご報告いたします。

前回報告時の事業所様総数：28

今回報告時の事業所様総数：22

デイサービスでの活動状況

- ・リハビリ (個別リハ、マシン等の自主リハ、トランプ・折り紙・計算等の脳トレ)
※個別リハビリの記録は、出来る限り具体的な回数や時間を記入していただくようになりました。
- ・入浴
- ・集団リハビリ 16時～
- ・交流 ご利用者様同士の交流、職員との交流
- ・買い物 金曜日の午前中、移動販売車が来所。希望者の方はお買い物をしていただいております。

職員の教育：

- ・月に一度 (計画的に) 始業前に勉強会を開催中。
(消防研修、危険予測トレーニング、感染症対策、虐待予防について等々)
- ・外部の研修会の参加も積極的に促していきたいと考えています。

検討内容②当事業所の今後の課題

今後の課題：

身体介護、健康管理：緊急時の対応や感染症対策の徹底を継続 (定期的な研修を維持する、フローチャートの周知、緊急連絡のための書類の整理等)

リハビリ：マシントレーニング、平行棒内運動等を実施なさっています。同じ運動を続けることはとも行っており、極力お身体を動かしていただける機会を増やしています。

自主リハビリについては、運動量を把握するため、具体的な回数や時間を記録していただくようになりました。

職員の確保：前回の運営会議から職員の退職はありません。引き続きできる限り職員の退職を予防出来ますように努力いたします。

利益の確保：ほぼ定員を満たしています。入院等で長期間お休みされる方がいます。9月以降少しずつ利用を再開しています。現在、3名が入院、自宅療養にてお休みなさっています。

総評：運営は概ね安定していると考えています。現在の運営を継続していきたいと考えています。

簡単ではございますが、以上の報告にて今回の運営推進会議を代替させていただいたものといたします。今後も、常にご利用者に寄り添うデイサービスの運営を目指して参ります。

尚、感染拡大予防として、これまで、記録を配布しご意見を頂戴する形式にて運営推進会議とさせていただいておりましたが、次回以降は出来る限り会議の場を設け、報告とアドバイスをいただく形式に戻していきたいと考えています。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

にこにこリハビリデイサービス 管理者 長屋秀吾